



5年生 建設業 体験!

現在5年生は、総合的な学習の時間にキャリア教育を展開しています。11月には一小学区の商店でインターンシップ体験を行いました。今週7日(月)には、県北建設事務所の呼びかけにより、県庁前歩道橋の塗装作業を行い、建設業を体験しました。

はじめに、県北建設事務所の職員から、道路の整備や橋の復旧など、私たちが便利にそして安全に生活することができるよう身近な生活を支える建設業の役割についてお話をいただきました。次に、一人一人が作業服を身に着け歩道橋の手すり等にローラーで塗料を塗る作業を行いました。短い時間ではありましたが、子どもたちははていねいに塗装作業を行っていました。



寒さの厳しい中であっても、市民の安全な生活を守るため働く建設業の大切さや大変さを実感することができました。この塗装は20年もつそうです。今後、子どもたちは歩道橋の架け替えにあたり自分達がかかわったことを思い出すことでしょう。県北建設事務所の方々には貴重な体験を提供していただきました。

○保健委員会活躍! ウイルスに負けない体づくりを!

先週2日から、保健委員会が朝の時間に各学級を訪問し「ウイルスに負けない体づくり」についての紙芝居を読み聞かせしています。今日は、5年生の尾形未空さん、近野柚理さん、4年生の近澤昭太さんの3人が4年生の教室を訪問しました。

どの学年も静かに紙芝居を聴き、中には質問する学級もあり、健康を自分ごとと捉えながら体づくりに取り組もうとする姿が見られています。



2日1年教室で活動する保健委員